

地域連携 だより

彦根市立病院

〒522-8539 滋賀県彦根市八坂町1882番地

TEL : 0749-22-6050(代)

問い合わせ先 彦根市立病院 地域医療連携室

TEL : 0749-22-6053 FAX : 0749-22-6093



いつもありがとうございます

地域の医療を 支えるために **今** できること

地域連携センター 在宅医療支援室

切手俊弘 (医師)(2列目中央)
一岡慶紀 (医師)(1列目中央)
北川智美 (看護師)(2列目左)
菅原さとみ (看護師)(2列目右)
赤崎朋美 (看護師)(1列目右)
藤井滋生 (MSW)(1列目左)

地域包括ケアシステムの構築に向けた当院の取り組みの一つとして、平成28年4月より「在宅医療支援室」を新設いたしました。

入院で治療を終えた方が、安定してかかりつけ医にご紹介できるまでの間、当院から訪問診療ができる体制です。

今年度よりスタッフも増員され、医師2名、看護師3名、医療ソーシャルワーカー1名で活動しています。夜間や休日にも対応できるホットラインも稼働し、24時間365日のバックアップを整えております。

その他、かかりつけ医との共同診療ができる

開放型病床や難病などの方のレスパイト入院にも対応させていただきます。

病気を治すことが急性期病院の役割ですが、治すだけではなく、そのあとの生活をどう支援していくかが重要だと思います。近隣の病院や療養施設、またかかりつけの診療所と顔の見える連携を強化していきたいと思っています。

在宅療養のことであれば、何でもご相談ください。地域とのつながるある彦根市立病院を私たちの部署から発信していく所存です。よろしくお願い申し上げます。



先月お知らせさせていただきました循環器外来には、その後地域連携でご紹介を頂いております。足だけではなく、頭部・心臓にも動脈硬化が進んでいることが多く、不安に思う患者様も多くおられるようです。

ご紹介いただきますと現在は、希望の日に予約が可能です。



診療を受けていただいた方のお声をご紹介します

父が、糖尿病を持ち、足に傷があり、近くのかかりつけのお医者さんに行き、彦根市立病院に紹介していただきました。傷について、循環器・形成の先生と皮膚の専門の看護師さんのお話を聞きました。

今後も彦根市立病院で通院治療をしていきます。お世話になりますよろしくお願いします。

70歳代女性



40歳代女性

テレビの特番で足の動脈硬化のことをされていました。最近、足の冷たいのが気になり、心配になり、彦根市立病院にかかり検査をしてもらいました。足の血管が細くなっている、それ以外に心臓の血管も細くなっているのも見つかり、治療して頂き命拾いしました。

これからも、ここでお世話になっていきます。

足のしびれについて、糖尿病で見てもらっている先生に話してみました。早くに診てもらえて、これでまた安心して暮らせます。



60歳代男性

早期発見・早期治療が 大切です♡

- * 彦根市立病院では、診療科の垣根を越えたPADチーム医療体制をとっております。
- * 当院、循環器科にご紹介をいただければ、適宜関係部署と連携を取りながら、診断治療を進めさせていただきます。



彦根市立病院では小児の 食物アレルギー経口負荷試験を行っています

10

2017



彦根市立病院 副院長
日本アレルギー学会専門医
石上 毅

もしかしたら、 うちの子食物アレルギー！？

近年、食物アレルギーの患者さんは確実に増加しています。特に乳幼児では有病率が5～10%とされています。この年齢では3大原因食物は卵、牛乳、小麦です。最近いくらなど「**魚卵アレルギー**」や「**果物アレルギー**」も増えてきました。

食物アレルギーの症状はじんましんなど皮膚症状が最も多いですが、特に卵では嘔吐を主訴とすることも多く、診断が難しい場合があります。

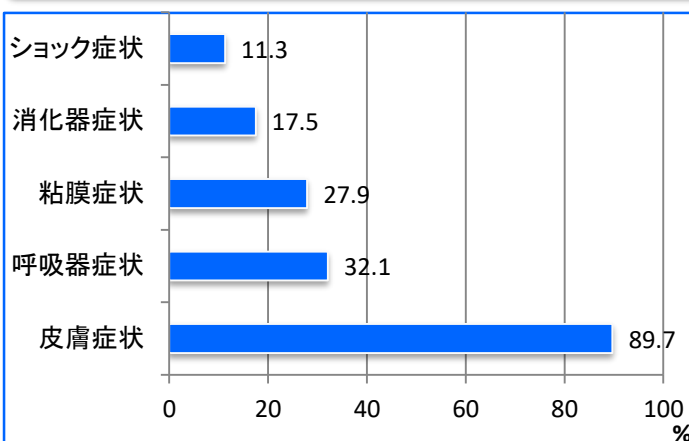
先日診察した乳児は、急に咳込んで嘔吐したとの主訴で救急受診され、問診と検査結果から卵アレルギーと診断しました。卵、牛乳、小麦による食物アレルギーは、年齢とともに自然に治ってくる場合も多く、3歳では30～60%が治るとされています。治ったかどうか(除去食がやめられるかどうか)を判断するのに食物特異的IgE抗体価の継時的推移は有用ですが、確定診断には食物アレルギー経口負荷試験が必須です。

年齢別の食物アレルギーの主な原因食物

0歳	1歳	2-3歳	4-6歳	7-19歳	20歳以上
鶏卵 62%	鶏卵 45%	鶏卵 30%	鶏卵 23%	甲殻類 16%	甲殻類 18%
乳製品 20%	乳製品 16%	乳製品 20%	乳製品 19%	鶏卵 15%	小麦 15%
小麦 7%	小麦 7%	小麦 9%	甲殻類 9%	そば 11%	果物類 13%
	魚卵 7%	そば 8%	果物類 9%	小麦 10%	魚類 11%
	魚卵 5%	魚卵 5%	ピーナッツ 6%	果物類 9%	そば 7%



臓器別アレルギー症状発生率



食物アレルギーの診断

1. 過去の明らかな症状の既往(問診)
2. 皮膚テスト(プリックテスト)
3. 食物特異的IgE抗体価(血液検査)
4. 食物アレルギー経口負荷試験

食物アレルギー経口負荷試験の目的

- ▶ 原因アレルゲンの確定診断
- ▶ アレルゲン食品の耐性獲得の判断
乳幼児の食物アレルギーは耐性を獲得しやすいことをふまえて、それまで除去してきたアレルゲン食品が、食べられるようになったかを確認します
- ▶ 安全に摂取できるアレルゲン食品の量の決定
特に卵などでは少量でも摂取できればいろいろな加工品が摂取できるのでQOLが改善します

平成28年度 アレルギー経口負荷試験 外来200件・入院66件実施！！！！

当院では、食物アレルギー負荷試験を、低リスクの患者さんは外来でリスクの高い患者さんは入院で行っています。

平成28年度は外来では約200件、入院では66件実施しました。食物アレルギーの確定診断や除去食解除に役立てることができました。



アレルギー経口負荷試験の実際

これまでのアレルギー症状の詳細な問診、皮膚検査、特異IgE抗体価、年齢などを考慮して、負荷試験の適応、外来で実施するか、入院で実施するかを決定します。

外来の場合

小児科外来で実施します
(午後の予約制)

入院の場合

小児科外来でまず診察を行い、負荷試験が可能かどうか判断します

9時00分 4B病棟に入院

症例により、事前に静脈路を確保

場所: 病室、又は、プレイルーム

(患児が退屈せず検査が負担にならないように考慮)



負荷試験の実際

- ① リスクに応じて医師が負荷量を決定します。
- ② アレルギー原因食物を、少量から摂取し漸増していきます。
- ③ 医師または看護師が症状の、観察を行います。
- ④ アレルギー症状が出現した場合は、負荷試験を中断し、適宜必要な治療を行います。
- ⑤ 最終負荷後2時間程度観察後負荷試験を終了します。
- ⑥ 医師が負荷試験の結果説明と今後の食事指導を行います。
- ⑦ アナフィラキシーなど重い誘発症状があれば観察目的で1晩入院をしていただきます。

アレルギー経口負荷試験の日帰り入院自己負担金について

▶ 彦根市在住の方

⑥ 福祉医療費受給券(乳幼児)をお持ちの就学前の子どもは、平成29年度は昼食代金¥360円のみです。

(個室希望の場合は、室料差額代金が必要です。)

▶ 彦根市以外にお住まいの方は、お住まいの市町村へ問い合わせください。

入院の場合は、管理栄養士による栄養指導を全例に実施します。



彦根市立病院 地域医療連携室

業務時間: 月～金曜日: 午前8時30分～午後7時(但し木曜日は17時15分) 土曜日: 午前9時～午後1時
連絡先: 地域連携室 TEL0749-22-6053(直通) FAX: 0749-22-6093

